



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月29日
上場取引所 東

上場会社名 第一工業製薬株式会社
コード番号 4461 URL <https://www.dks-web.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）山路 直貴
問合せ先責任者 （役職名）代表取締役専務取締役 （氏名）清水 伸二 TEL 075-277-2361
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	27,501	44.4	5,117	196.9	5,228	209.5	3,116	216.5
2026年3月期第1四半期	19,046	8.6	1,723	62.8	1,689	41.4	984	61.7

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 4,517百万円（604.0％） 2026年3月期第1四半期 641百万円（△56.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	293.70	—
2026年3月期第1四半期	102.81	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	117,147	60,973	46.9	5,182.48
2026年3月期	115,003	58,257	45.2	4,904.22

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 54,990百万円 2026年3月期 52,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	60.00	—	90.00	150.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	75.00	—	75.00	150.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	52,000	38.3	7,500	93.9	7,600	110.9	4,700	115.3	442.94
通期	97,000	17.0	12,500	23.7	12,600	21.5	7,700	24.8	725.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2026年7月29日）公表しました「2027年3月期第2四半期（中間期）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	10,684,321株	2026年3月期	10,684,321株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	73,464株	2026年3月期	73,237株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	10,610,872株	2026年3月期1Q	9,575,826株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりに加え、各国の通商政策を巡る不透明感が継続しました。また、資源・エネルギー価格の変動や原材料調達への影響が見込まれるなど、厳しい事業環境が続きました。

国内では、雇用・所得環境の改善や設備投資を背景に、景気は緩やかな回復基調を維持しました。一方で、人手不足の深刻化、人件費、原材料・エネルギー価格の高止まりに伴うコスト負担の増加が続き、企業収益への影響が懸念される状況となりました。

このような事業環境のもと、当社グループでは、中期経営計画「SMART 2030」の基本方針に基づき、高付加価値製品の販売拡大と収益性の向上に取り組みました。特に、ハイエンドサーバー向け低誘電樹脂材料および電池用材料は引き続き好調に推移し、収益の拡大に寄与しました。

その結果、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を大きく上回り、好調な業績となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績としましては、『電子・情報』セグメントのハイエンドサーバー向け低誘電樹脂材料および『環境・エネルギー』セグメントのリチウムイオン電池用途の負極用水系複合接着剤の販売拡大に加え、価格改定の浸透や、中東情勢を背景とした一部製品における一時的な需要増もあり、売上高は275億1百万円（前年同期比44.4%増）となりました。

損益面につきましては、『電子・情報』セグメント及び『環境・エネルギー』セグメントの売上高が伸長したことにより、営業利益は51億17百万円（前年同期比196.9%増）、経常利益は52億28百万円（前年同期比209.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億16百万円（前年同期比216.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

<電子・情報>

電子・情報セグメントの売上高は、総じて大幅に伸長しました。

ハイエンドサーバー向け低誘電樹脂材料は、国内、海外ともに大幅に伸長しました。

ディスプレイ用途は、海外が大幅に伸長しましたが、国内は低調に推移しました。

その結果、当セグメントの売上高は108億40百万円（前年同期比56.3%増）となりました。

営業利益は、高付加価値品の売上高が伸長したことにより、26億68百万円（前年同期比84.3%増）となりました。

<環境・エネルギー>

環境・エネルギーセグメントの売上高は、総じて大幅に伸長しました。

リチウムイオン電池用途の負極用水系複合接着剤は大幅に伸長し、モビリティ用途は堅調に推移しました。

太陽電池用途の高性能導電性ペーストは、国内は大幅に伸長しましたが、海外は大きく落ち込みました。

その結果、当セグメントの売上高は84億16百万円（前年同期比81.9%増）となりました。

営業利益は、高付加価値品の売上高が伸長したことにより、17億34百万円（前年同期は73百万円の損失）となりました。

<ライフ・ウェルネス>

ライフ・ウェルネスセグメントの売上高は、総じて堅調に推移しました。

食品用途のショ糖脂肪酸エステル、石鹼・洗剤用途は堅調に推移し、香粧品用途は低調に推移しました。

その結果、当セグメントの売上高は38億9百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

営業利益は、4億41百万円（前年同期比94.8%増）となりました。

<コア・マテリアル>

コア・マテリアルセグメントの売上高は、総じて堅調に推移しました。

住宅建材用途の難燃剤、土木・建築用途は堅調に推移しました。

その結果、当セグメントの売上高は44億35百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

営業利益は、2億72百万円（前年同期比123.1%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は695億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億65百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が29億70百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が29億13百万円増加したことなどによるものです。固定資産は475億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億77百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が11億8百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は1,171億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億43百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は394億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億57百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が13億54百万円増加したものの、未払法人税等が12億35百万円、賞与引当金が9億79百万円減少したことなどによるものです。固定負債は167億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億13百万円減少しました。これは主に、長期借入金が14億43百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は561億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億71百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は609億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億15百万円増加しました。これは主に、非支配株主持分が2億36百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益31億16百万円及び剰余金の配当9億54百万円により利益剰余金が21億61百万円増加したことなどによるものです。

この結果、自己資本比率は46.9%（前連結会計年度末は45.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ修正しました。詳細につきましては、本日（2026年7月29日）公表の「2027年3月期第2四半期（中間期）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,031	21,060
受取手形及び売掛金	21,364	24,278
電子記録債権	2,180	2,609
商品及び製品	13,008	12,415
仕掛品	20	17
原材料及び貯蔵品	5,695	6,305
前払費用	511	572
その他	2,579	2,296
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	69,382	69,547
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,080	12,244
機械装置及び運搬具（純額）	5,662	6,029
工具、器具及び備品（純額）	1,331	1,460
土地	10,203	10,196
リース資産（純額）	1,364	1,303
建設仮勘定	2,686	3,008
有形固定資産合計	33,328	34,244
無形固定資産	268	256
投資その他の資産		
投資有価証券	8,598	9,706
長期貸付金	8	7
長期前払費用	405	361
繰延税金資産	91	91
退職給付に係る資産	2,554	2,536
その他	367	396
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	12,024	13,099
固定資産合計	45,621	47,599
資産合計	115,003	117,147

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,358	16,712
電子記録債務	380	413
1年内償還予定の社債	6,000	6,000
短期借入金	7,230	7,050
リース債務	1,240	1,142
未払費用	458	381
未払法人税等	2,403	1,167
未払事業所税	44	11
賞与引当金	2,009	1,030
その他	4,436	5,495
流動負債合計	39,562	39,405
固定負債		
長期借入金	14,431	12,988
リース債務	243	258
繰延税金負債	2,069	3,086
退職給付に係る負債	72	74
資産除去債務	74	74
その他	291	286
固定負債合計	17,183	16,769
負債合計	56,746	56,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,895	8,895
資本剰余金	10,315	10,315
利益剰余金	26,583	28,744
自己株式	△162	△162
株主資本合計	45,631	47,792
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,770	4,531
為替換算調整勘定	1,636	1,707
退職給付に係る調整累計額	1,000	959
その他の包括利益累計額合計	6,407	7,198
非支配株主持分	6,218	5,982
純資産合計	58,257	60,973
負債純資産合計	115,003	117,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	19,046	27,501
売上原価	13,960	18,504
売上総利益	5,085	8,997
販売費及び一般管理費	3,362	3,880
営業利益	1,723	5,117
営業外収益		
受取利息	2	5
受取配当金	6	4
持分法による投資利益	12	8
受取賃貸料	8	8
為替差益	3	198
その他	30	36
営業外収益合計	65	261
営業外費用		
支払利息	62	73
社債利息	9	9
棚卸資産処分損	—	35
その他	27	31
営業外費用合計	99	150
経常利益	1,689	5,228
特別損失		
固定資産処分損	53	58
特別損失合計	53	58
税金等調整前四半期純利益	1,635	5,169
法人税、住民税及び事業税	376	746
法人税等調整額	38	690
法人税等合計	414	1,436
四半期純利益	1,220	3,733
非支配株主に帰属する四半期純利益	236	616
親会社株主に帰属する四半期純利益	984	3,116

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,220	3,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	246	760
為替換算調整勘定	△751	63
退職給付に係る調整額	△12	△40
持分法適用会社に対する持分相当額	△61	0
その他の包括利益合計	△579	783
四半期包括利益	641	4,517
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	743	3,906
非支配株主に係る四半期包括利益	△101	610

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	797百万円	787百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	電子・情報	環境・エネルギー	ライフ・ウェルネス	コア・マテリアル	合計
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,937	4,627	3,512	3,969	19,046
外部顧客への売上高	6,937	4,627	3,512	3,969	19,046
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,937	4,627	3,512	3,969	19,046
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失)	1,447	△73	226	122	1,723

(注) 報告セグメント利益又は損失の合計金額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しています。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	電子・情報	環境・エネルギー	ライフ・ウェルネス	コア・マテリアル	合計
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,840	8,416	3,809	4,435	27,501
外部顧客への売上高	10,840	8,416	3,809	4,435	27,501
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,840	8,416	3,809	4,435	27,501
セグメント利益(営業利益)	2,668	1,734	441	272	5,117

(注) 報告セグメント利益の合計金額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しています。